

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	コーナンPRO外環新石切店	階数	地上1F
建設地	東大阪市弥生町1380番2、1383番1	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	5地域	年間使用時間	5,300時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	2017年1月6日
敷地面積	5,988㎡	作成者	ゼンヨー総合設計(松永)
建築面積	2,757㎡	確認日	2017年1月10日
延床面積	2,808㎡	確認者	ゼンヨー総合設計(松本)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 81% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 81%

④上記+ 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	・低層の建物とし、敷地の有効活用と駐車場、駐輪場を確保するとともに周辺環境の向上に配慮した。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・空調が非効率的にならない様に室内機や換気扇の位置を検討し売場の室内環境の向上に努めた。	バリアフリー新法に準拠し、売場内の天井高を5.35mとすることにより、開放性・快適性のある店内空間となるよう配慮した。	歩行者用通路を設け、外部からの車両出入り口を必要最小限(2ヶ所)にするなど、周辺環境の安全性にも配慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電の活用及び省エネ法で要求される基準を最低限確保した。	衛生機器については、節水型の機器を採用し水資源の節約に配慮した。	必要な駐車・駐輪スペースを確保した。また施設内への車の出入りの際、周辺交通に影響を与えないよう配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0131

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	コーナンPRO外環新石切店					
	建設地	東大阪市弥生町1380番2、1383番1の一部、1496番1					
	用途/区分	物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					1	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
省エネ対策		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.7	4	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価 建物全体 住戸・宿泊	3.0	3
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	2.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.0	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	1	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	1.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				